



Japan Community
Health care Organization

SAGA CENTRAL HOSPITAL

独立行政法人 地域医療機能推進機構

佐賀中部病院



私たちは、 地域医療に貢献します。

ご挨拶

私どもの JCHO 佐賀中部病院は 2014 年 4 月より、これまでの全国社会保険協会連合会佐賀社会保険病院から独立行政法人として新しく生まれ変わりました。病院の立地場所である佐賀市兵庫地区は佐賀中部医療圏の東部に位置しており、病院の建設後には周囲にショッピングモールやレストラン、学校、マンション、団地などが次々に出来て今なお発展している活気ある街です。このような恵まれた環境もあり、当院は主に佐賀大学と久留米大学からの強力なバックアップを受け医局を構成しています。病院は 160 床（急性期 116 床、地域包括ケア病床 44 床）で、健康管理センターと介護老人保険施設（80 床）を併設しています。公的病院ですが敷居の低い、地域に根差した病院作りをモットーとしております。職員一同、日々努力していきますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



院長 浅見 昭彦

病院概要

住所：佐賀県佐賀市兵庫南 3 丁目 8 番 1 号

開設：平成 26 年 4 月 1 日
（昭和 21 年 2 月開院の
佐賀社会保険病院より改組）

院長：浅見 昭彦

医療法定床：160 床

在籍認定看護師：

感染管理認定看護師
皮膚・排泄ケア認定看護師
糖尿病看護認定看護師
認知症看護認定看護師
がん化学療法看護認定看護師

勤務体制：2 交代制

看護方式：パートナーシップ・ナーシング・システム

附属施設：健康管理センター、介護老人保健施設

病院理念

- 一、患者さん中心の医療を行い、質の高い安全な医療を提供します。
- 二、皆様が安心して暮らせ、心の支えとなる病院を目指します。

病院方針

- 一、患者さんを中心としたチーム医療を行います。
- 二、良質な保健（健診センター）・医療・福祉（老健施設・在宅ケア）の提供を行います。
- 三、地域医療機関と密接に連携した医療を行います。

診療科のご紹介

内科

呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、血液内科、糖尿病内科（非常勤医師）の診療体制となっており、内科系全般を概ねカバーしています。

呼吸器内科

気管支喘息、COPD、呼吸器感染症、肺癌等の幅広い領域にわたる呼吸器疾患の検査・診断・治療に充分対応可能な体制をとっています。
睡眠時無呼吸症候群の検査・診断も行っています。

循環器内科

心血管疾患の診断と治療を全般的に行っています。
心エコー検査、頸動脈エコー検査、下肢静脈エコー検査などの画像診断や、12誘導ホルダー心電図・運動負荷検査を行っています。
心臓CTで虚血性心疾患の評価を行っています。

消化器内科

主に消化管・肝胆膵疾患の診断と治療を行っています。
肝臓疾患については急性肝障害の鑑別診断から、慢性肝炎・肝硬変に対する抗ウイルス療養、食道・胃静脈瘤の内視鏡的治療、及び肝臓癌への経皮的治療やIVRまで幅広く対応可能です。
消化管出血に対する内視鏡的止血術、NBIシステムによる腫瘍性疾患の質的診断、胃・大腸のESDやEMRも実施しています。

脳神経内科

脳卒中リハビリテーションを中心に診療を行っています。
嚥下評価をもとに誤嚥性肺炎の予防に努めるとともに、2019年2月からは歩行訓練用ロボットである“TOYOTA ウェルウォーク”を用いたロボットリハビリテーションの地域連携にも取り組んでいます。

血液内科

鉄欠防性貧血やビタミンB12欠乏性貧血などの貧血性疾患や血小板減少症などの診断や治療を行います。
また、造血器悪性腫瘍についても拠点病院と連携をとりながら治療を行っています。

整形外科

佐賀県及び近隣の基幹病院として整形外科疾患全てを対象として診療しています。特に手の外科・外傷・関節外科（膝、足、肩、肘）、スポーツ整形外科に力を入れており、県内外の病院からたくさんの紹介をいただいています。

外科

良性疾患（虫垂炎、ヘルニア、胆石、下肢静脈瘤など）及び各種癌（胃癌、大腸直腸癌、肝・胆・膵癌、乳がん）治療を行っています。
また、鏡視下手術は胆石だけでなく早期胃癌、大腸癌でも症例に応じて積極的に取り組んでいます。
肝癌治療においては、内科の肝臓専門医とコミュニケーションをとり治療方針の決定や術式の選択を行っており、チームワークも良好です。

婦人科

産婦人科専門医の女性医師2名が産婦人科疾患全般の初診から精密検査、治療を担当しています。
子宮頸部異形成、卵巣腫瘍や子宮筋腫、子宮脱などの診断、手術をはじめ子宮鏡、マイクロ波子宮内膜アブレーションなどの治療を行っています。
月経異常、更年期障害、骨盤臓器脱（子宮脱）、ピル、緊急避妊、月経コントロール、漢方治療などの女性のヘルスケア治療も行います。
女性医学として初経から閉経後まで、多様な症状に対して幅広く対応できる診療を目指しています。

病理診断科

年間約1,500件の組織診断や年間約6,000件の細胞診断を行っています。

放射線科

64列マルチスライスCT、1.5テスラMRIを完備しており、疾患に応じた適切な撮影方法を行い、迅速で正確な画像診断を心掛けています。
地域の先生方からのCT、MRI検査依頼にも対応しておりますので、当院の地域医療連携室を通して検査予約をお願いします。

眼科

眼科一般診療に加え、レーザー治療や、入院での白内障手術を行っています。

看護部のご紹介

看護部理念

私たちは、「看護によって選ばれる病院」を目指します。

ご挨拶

患者さんを中心とした医療チームの一員として、看護の役割を果たしています。そのために、常に看護部の理念を念頭において日々の実践を積み重ねています。

そして、更に質の良い看護の提供のために看護師自身も研鑽を重ねて成長できるよう支援していきます。

看護部長 時里 玉栄



JCHO 看護師キャリアラダー

JCHO では、多様な機能をもつ公的病院グループである JCHO で勤務する看護職の能力開発と、個人の目指すキャリア発達を支援するツールとして、JCHO 看護師キャリアラダーを活用しています。JCHO の看護職に求める能力を、組織的役割遂行能力、看護実践能力、自己教育・研究能力で示しました。



レベル V

- ① 自施設の目標達成に向けて組織改革に必要な建設的意見を提案でき、具体策を主体的に実践する
- ② より複雑な状況において、ケアの受け手にとって最適な手段を選択し QOL を高めるために看護を実践する
- ③ 単独で専門領域や高度な看護技術等についての自己教育活動を展開することができる。主となり研究活動を実践できる。看護単位における教育的役割がとれる

レベル IV

- ① 自施設の目標達成に向けて主体的に実践する
- ② 幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する
- ③ 自己のキャリア開発に関して目指す方向に主体的に研究的に取り組み、後輩のロールモデルとなることができる

レベル III

- ① 所属部署の目標達成に向けて主体的に実践する
- ② ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する
- ③ 自己の学習活動に積極的に取り組むとともに、新人や看護学生に対する指導的な役割を実践することができる

レベル II

- ① 組織の一員としての役割を理解し、所属部署の目標を意識して行動する
- ② 標準的な看護計画に基づき自立した看護を実践する
- ③ 自己の課題を明確にし、達成に向けた学習活動を展開することができる

レベル I

- ① JCHO 及び自施設の理念と使命を理解し、組織の一員としての自覚を持って行動する
- ② 基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する
- ③ 自己の課題を指導によって発見し、自主的な学習に取り組むことができる

新人教育目的

教育計画に基づいた卒後臨床研修を行うことにより、新人看護職員が安心して安全な看護ケアを提供するための臨床実践能力を習得する。



年間スケジュール

month	研修内容
4	看護記録 I、口腔ケア、NST フォローアップ研修
5	糖尿病の知識 薬剤の知識
6	基礎看護技術 (II) 災害の知識
7	一次救命処置 フォローアップ研修
8	医療機器の取り扱い フォローアップ研修
9	心電図、検体検査の取り扱い フォローアップ研修
10	地域包括ケア・退院支援 フォローアップ研修
11	安全な輸血 フォローアップ研修
12	フォローアップ研修
1	看護記録 (II) フォローアップ研修
2	終末期看護 フォローアップ研修

各部門のご紹介

薬剤部

チームワークが自慢の職場で、先輩職員が優しく丁寧に指導します。中小規模の病院ですが、一般調剤、注射薬調剤、抗癌剤調整、高カロリー輸液の調製、病棟業務等、幅広く薬剤業務に取り組んでいます。

また各種委員会にも参加し、チーム医療の一員として積極的に活動しています。

認定取得に際しても応援します。

主な認定薬剤師

- NST 専門薬剤師
- 抗菌化学療法認定薬剤師
- 認定実務実習指導薬剤師
- 佐賀県糖尿病療養指導士
- 生涯研修認定薬剤師



リハビリテーション科

当院施設基準は、脳血管リハI、運動器リハI、呼吸器リハI、心大血管リハI、がんリハの認定を受けています。

主な対象疾患は運動器リハが多く、中でも手の外科の割合が多いです。

先輩後輩の仲が良い職場で、研修会や学会への参加を積極的に行い、キャリアアップを図っています。

呼吸療法認定士、がん患者リハビリ研修修了者、心臓リハビリ指導士など多くの資格を取得し、各種疾患に対するスペシャリストの育成にも努めています。



放射線科

診療部門では、一般撮影や透視、CT及びMRI検査を行います。検診部門では、胸部撮影、マンモグラフィ、胃透視を行います。

気軽に先輩に相談しながら仕事ができる職場です。

モダリティーごとに先輩がお手本を見せながら、1人で業務できるまで指導しています。



検査科

健康管理センター、介護老人保健施設も併設している当院での業務は生化学、血液等の検査に加え、生理・細菌・病理等もあり、多岐に渡ります。

現スタッフでは、血液(2名)・細胞診(2名)・エコー(2名)の認定を有します。

教育面では、本人が進みたい業務に進んでもらいますし、学会研修会での発表は積極的に取り組んでもらっています。



栄養管理室

栄養管理室では、患者様1人ひとりの栄養状態を評価し、医師や看護師など職種と共同し、患者様の症状や栄養状態に合わせた食事を提供することで治癒あるいは疾病の早期回復や合併症の予防を図ります。



健康管理センター

生活習慣病予防健診、半日人間ドック、1泊2日ドック、一般健康診断、特定健診、乳がん検診、子宮がん検診を行い、生活習慣病予防やがんの早期発見に努めています。

結果の判断には各専門の医師が健診業務に関わっており、胸部X線は呼吸器科、心電図は循環器科、胃部透視は消化器科、眼底検査・眼圧検査は眼科の医師がチェックをします。特に胸部X線、胃部透視はダブルチェックを実施し、最終的にはセンター長が各結果より総合的に判断します。

医師・保健師・管理栄養士による糖尿病予防教室や特定保健指導もっており、糖尿病療養指導士・肥満予防健康管理士・禁煙指導士・健康管理士・公認心理カウンセラー・心理相談員・食生活アドバイザー等様々な資格を持った保健師が健診者の皆さまの健康サポートに努めています。

健康管理センター

健康診断を受診される方の窓口受付を行いますので、電話でのお問合せは右記の時間帯にお願いいたします。

電話受付時間

午前 8:30 ~ 12:00
午後 13:30 ~ 16:30

健診コースのご案内

- ❖ 全国健康保険協会管掌生活習慣病予防健診（一般）
- ❖ 全国健康保険協会管掌生活習慣病予防健診（付加）
- ❖ 半日人間ドック
- ❖ 1泊2日人間ドック
- ❖ 定期健康診断（1コース）
- ❖ 定期健康診断（2コース）
- ❖ 定期健康診断（3コース）
- ❖ 定期健康診断（4コース）
- ❖ その他の健康診断（オプション）
 - (1) 心筋梗塞・脳梗塞リスクマーカー (LOX-index®)
 - (2) MAST48 (アレルギー検査)
 - (3) アミノインデックス リスクスクリーニング検査 (AIRS)
 - (4) 脳ドック



地域医療連携室

地域医療連携室

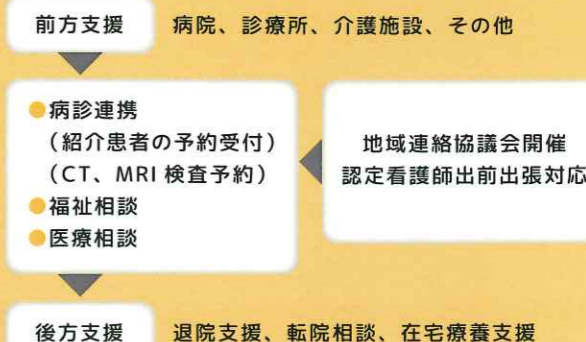
TEL 0952-28-5331
FAX 0952-28-5332

前方連携では、地域の医療機関より年間 1,000 件以上の CT・MRI 検査の依頼を受け、できるだけ速やかに対応するよう心がけています。

また後方連携では、患者様・ご家族が安心して生活ができるように地域の医療機関、介護福祉施設、訪問看護師や介護支援専門員との連携を大切にしながら退院支援を行っております。

院外、院内における円滑なチーム医療の窓口としての役割が果たせるように努めてまいります。

地域医療連携室の業務の流れ



退院前カンファレンス



地域医療連携室

その他の施設



売店



理容室



レストラン (JIJIの風)





附属介護老人保健施設

TEL 0952-22-3121
FAX 0952-28-5321

介護老人保健施設

入所、短期入所、通所リハビリ、訪問リハビリ、居宅介護支援センター、包括支援センターの各サービスを行っています。

介護を必要とされる高齢者を支援し、医学管理の下、看護・介護のケアとPT・OTによるリハビリ、栄養士による栄養管理等を行い、各々に合わせたサービスを提供いたします。

入所サービス

要介護1～5の方が利用でき、家庭で自立した生活ができるよう看護・介護・機能訓練サービスを提供しています。



談話室・デイルーム

短期入所サービス

要支援以上の方が利用でき、家庭の事情等により一時的に介護ができない場合など、家族の方に代わって介護します。



中庭



個室

通所リハビリテーション

要支援以上の方が利用でき、健康チェック・日常生活動作訓練レクリエーション・入浴・昼食などのサービスを提供します。病状が比較的安定しており、入院治療を要しないがリハビリテーション・看護・介護等のサービスが必要な方に対して、医療ケアと心身機能の改善を行い、生活の自立を支援し「家庭復帰」を目標にサービスを提供する施設です。



訪問リハビリテーション

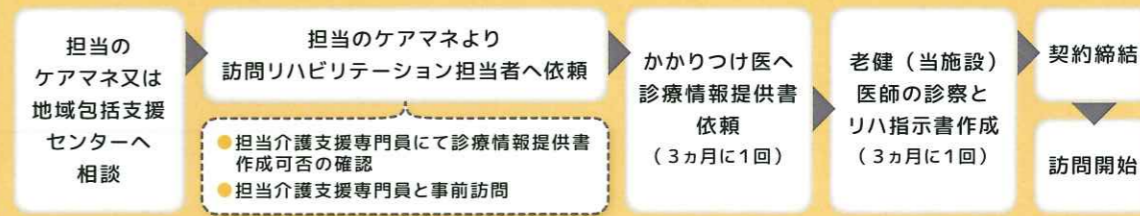
通院や外出が困難な方のご自宅にリハビリスタッフが訪問し、住み慣れた環境でできる限り自立した生活が送れるよう、必要なりハビリテーション訓練を提供します。

訪問リハビリテーションセンター

TEL 0952-28-5333
FAX 0952-28-5334

開始までの基本的流れ

※場合により流れが多少前後することがあります。



提供日及び時間帯

月曜日～金曜日 8:30～17:15
土日祝日並びにお盆、年末年始は除きます。

実施できる地域

佐賀市内(川副町、久保田町、諸富町、大和町、富士町、三瀬村を除く)及び神埼市(背振町を除く)
※上記の地域以外でも実施可能な場合があります。担当医までご相談下さい。

居宅介護支援センター

- 介護保険に関する申請代行や要介護認定の調査を行います。
- 各サービスを利用するための居宅サービス計画(ケアプラン)を利用者・家族(介護者)のニーズに応じて作成します。
- 必要に応じて自宅を訪問し介護や福祉等に関する相談を受け主治医や関係機関と連携し在宅生活(介護)のサポートを行います。

居宅介護支援センター

TEL 0952-28-5333
FAX 0952-28-5334



佐賀市城西地域包括支援センター (おたっしゅ本舗城西)

- 介護に関することや心配ごと、悩み以外にも、健康や福祉、医療や生活に関することなど、何でも相談のりです。
- 地域の介護支援専門員の指導や支援のほか、高齢のみなさんにとってより暮らしやすい地域にするために、さまざまな機関とのネットワークづくりを図ります。
- 高齢者の成年後見制度の紹介や虐待、消費者被害などに対応します。
- 要支援1・2と認定された方の支援計画(ケアプラン)を作成します。

おたっしゅ本舗城西

TEL 0952-41-8323
FAX 0952-41-8333





ACCESS

バス利用

佐賀駅バスセンター
市営バス
行先番号 56:60

車でお越しの方

JR 佐賀駅より車で7分
佐賀大和インターより車で20分

Japan Community
Health care Organization

SAGA CENTRAL HOSPITAL

独立行政法人 地域医療機能推進機構
佐賀中部病院

〒849-8522

佐賀県佐賀市兵庫南3丁目8番1号

TEL 0952-28-5311

FAX 0952-29-4009

mail:main@saga.jcho.go.jp

http://saga.jcho.go.jp/

